広域連携を通じた国際競争力の強化に向けた取組の体制

平成21年10月1日
国際物流戦略チーム第12回幹事会
資料4

国際物流戦略チームを主体に、広域連携を通じた国際競争力の強化に向け取り組む

港と港の連携
大阪湾諸港の包括的な連携による国際競争力の強化

港と道路の連携
国際物流基幹ネットワークの形成

海港と空港の連携
関西国際空港を活用した航空物流機能強化

主な施策

スーパー中枢港湾プロジェクトの推進	手続きの一元化・IT化	一開港化	入港料の低減 港湾の広域管理等	海上輸送の連携	高規格道路の整備等	深夜貨物便の推進	Sea&Air輸送
・係留施設等の整備促進 ・埠頭公社改革 ・ターミナル運営の効率化　等	・各港連携による入港手続き等の一元化・IT化　等	・大阪湾諸港の一開港化の実現	・各港連携による入港料の低減 ・将来的な広域的な港湾管理の実現　等	・瀬戸内海諸港と連携した内航フィーダー輸送の推進 ・モーダルシフトの推進 ・船舶運航サポート情報提供の推進　等	・道路ネットワークの充実 ・ボトルネックの解消　等	・関西国際空港を活用した深夜貨物便の充実　等	・関西国際空港を活用した、Sea&Air輸送の促進

取り組み体制

国際物流戦略チーム

産学官で、港と港、港と道路、港と空港の連携等について取り組み、国際物流の効率化を通じた関西経済の活性化を目指す。

大阪湾諸港の包括連携施策推進会議

大阪湾諸港の包括的な連携施策の具体化に向けた取り組みを推進

- 阪神港広域連携協議会
- 大阪湾広域IT研究会
- 船舶交通に関する調査検討委員会
- 大阪湾港湾連携推進協議会
- 港運はしけを活用したコンテナ輸送効率化推進検討会
- 内航フィーダー輸送推進委員会
- 大阪湾運航サポート協議会
- 大阪港におけるシーアンドレイル輸送の普及促進に向けた調査委員会

関西グリーン物流パートナーシップ会議

高速道路会社
地方公共団体
国

関空国際物流効率化推進協議会
関空ECO輸送推進協議会

航空物流に関する民間のアイデア評価委員会（仮称）

取り組み状況・予定

阪神港広域連携協議会	大阪湾広域IT研究会	船舶交通に関する調査検討委員会	大阪湾港湾連携推進協議会	港運はしけを活用したコンテナ輸送効率化推進検討会 内航フィーダー輸送推進委員会 大阪湾運航サポート協議会 大阪港におけるシーアンドレイル輸送の普及促進に向けた調査委員会	高速道路会社 地方公共団体 国	関空国際物流効率化推進協議会 関空ECO輸送推進協議会	航空物流に関する民間のアイデア評価委員会（仮称）
・大阪港C12の供用（H21.10） ・神戸港PC18の供用（H22 早々） ・大阪港夢咲トンネルの開通（H21.8） ・スーパー中枢港湾「阪神港」における大規模災害時の港湾施設の相互利用に関する協定の締結。（H18.5）	・大阪湾諸港の各港連携による手続き様式等の一元化・IT化について、検討中。 ・大阪湾に複数寄港する外航コンテナ船舶に対する入港料減免申請の様式統一。 ・大阪湾4港の共通ポータルサイトの開設。（H20.4） ・次世代シングルウィンドウの稼動。（H20.10）、港湾管理者手続きの機能追加（H21.10）	・「船舶交通に関する調査検討委員会」等の結論を受け、関係政令の改正により、阪神港の誕生と一開港化の実現。（H19.12）	・4港湾管理者（大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市）が連携して、大阪湾に複数寄港する外航コンテナ船に対する入港料を1／2に低減するインセンティブ制度の導入。（H19.4） ・「大阪湾諸港の共同ビジョン」の検討（H21年度～） ・協働ポートセミナーの開催（H21年度～）	・「関西グリーン物流パートナーシップ会議」におけるモーダルシフトの支援。 ・阪神港間における港運はしけを活用したコンテナ輸送の効率化について検討中。 ・内航フィーダー輸送網強化を図るために、西日本の港湾と阪神港間の内航フィーダーモデル事業の実施。 ・海域利用者の相互協力による船舶運航サポート情報提供の方策の検討結果を受けた「大阪湾運航サポート協議会」の設立と活動の開始。（H20. 4） ・大阪港におけるSEA＆RAIL輸送促進に向けた調査検討の開始（H21.8～）	・迅速かつ円滑な物流の実現等、国際競争力を強化する高規格幹線道路や地域高規格道路等の規格の高い道路ネットワークの整備の推進。 ・高速道路の有効活用・機能強化のため、料金割引及び、インターチェンジの追加の推進。 ・国際標準コンテナ車が重要な港湾等と大規模物流拠点間を積み替えなく通行可能な幹線道路ネットワークの整備推進。	・関空深夜貨物便を活用した農産物輸出モデル事業の実施。（H20.8及びH20.12） ・関空ECO輸送推進協議会により、南港～関空間の航空貨物共同輸配送システムの構築に向け調査検討の開始（H21.7～）	・関西国際空港と阪神港等が連携した国際物流の利用促進を図るため、海・空連携や機能分担が行われている国際貨物の流通実態を把握する調査の実施。（H18） ・Sea＆Air実証実験の実施（H20.12～H21.2）。